

■ バングラデシュ：ルプール原子力 2 号機が建設着工

ロシアの国営原子力企業ロスアトムは 2018 年 7 月 14 日、バングラデシュのルプール 2 号機建設の着工（ファーストコンクリート注入）を発表した。バングラデシュ原子力委員会（BAEC）は同年 7 月 8 日、同号機的设计および建設許可を原子力規制当局（BAERA）より受領していた。同発電所的设计および建設は、ロスアトム傘下のアトムストロイエクスポルト社が、機器製造は、同傘下のアトムエネルゴマシ社が担う。運開予定は 1 号機が 2023 年、2 号機が 2024 年となっている。